

第4学年 共に生きる

学校や町中にあるユニバーサルデザインやバリアフリーについて調べました。調べていくうちに、身の回りは様々な人が暮らしていることや人それぞれの暮らしづらさがあることに気がきました。市内に住む方の話を聞き、自分たちにはどんなことができるのかを考え、校内で開かれた展覧会で「みんなが楽しめる」取り組みをしました。

【活動の様子】



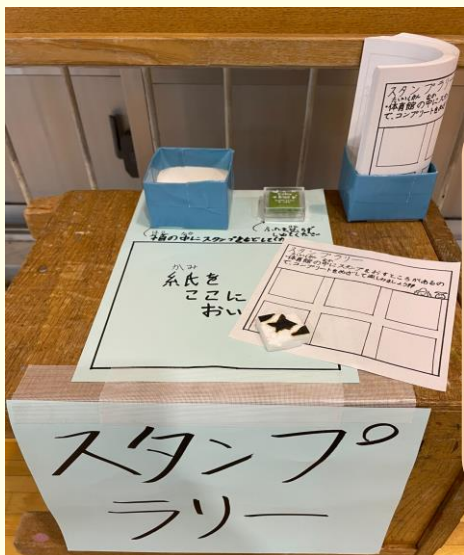
高齢者体験

高齢者体験をしました。視野が狭くなったり、身体が重くなったりすることを体感しました。



目の不自由な方との交流

目の不自由な方に話を聞きました。日常生活のことやアイメイトのこと、生活を助ける道具について知りました。



TMT 作戦

展覧会をみんなが楽しめるようにと企画を考えました。スタンプラリーは小さな子どもも楽しめました。



外国の方との交流

中国出身の方から、中国の生活や言葉について聞きました。日本と異なる様子に驚いていました。

体験したり、話を聞いたりしていく中で、私たちの社会は、様々な人がいることで成り立っているんだという思いをもちました。そして、自分たちにも何かできることはないかということを考え始めました。学習を通して、自分たちも社会の中の一員であるという自覚をもつことができ、これからはもっと周りのことも考えて生活していきたいと考えていました。